



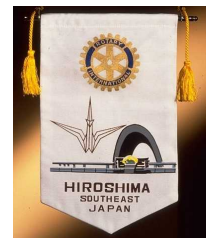
広島東南ロータリークラブ 週報2019年9月30日(第2751回例会)

例会日 月曜日 ANA クラウンプラザホテル広島 Tel. 241-1111

事務所 リーガロイヤルホテル広島 13 階 Tel. 221-4894

会長 衣笠 准一 幹事 佐々木 誠

9 月は「基本的教育と識字率向上月間」「ロータリーの友月間」です



本日の例会

スケジュール

- 18:30 点 鐘**
ロータリーソング「それでこそロータリー」
来客紹介
会長時間 (福田・高雄・衣笠各 RC 会長)
幹事報告 (宗正・河中・佐々木各 RC 幹事)
委員会報告/出席報告 (各出席担当)
- 18:56** 次年度会長紹介
広島東南RC 米川 晃 次年度会長
広島城南RC 平井 篤志 次年度会長
広島中央RC 芥川 宏 次年度会長
- 19:00 点 鐘**
【懇 親 会】
開 会
開会挨拶 (福田浩広島中央 RC 会長)
19:35 乾 杯 (田原榮一パストガバナー)
会食・懇談
各クラブ新会員紹介
アトラクション「南 一誠 歌謡ショー」
20:30 ロータリーソング「手に手つないで」
閉会挨拶 (芥川宏広島中央 RC 次年度会長)
閉 会

会長時間

幹事報告

本日のプログラム

「広島中央RC・広島城南RCとの3RC合同例会・懇親会」
於 リーガロイヤルホテル広島

次回例会(10月7日)

「米山月間」に因んだ卓話

杉山顕彦会員

新会員のご紹介

2018.11.19 以降のご入会 (敬称略)

【広島中央 RC】

小林正夫、高蓋寿朗、桂 嘉彦、加藤孝子

【広島城南 RC】

坂本竜二、橋沢宏弥、山本博之

【広島東南 RC】

角田由貴子、平川勝洋、高畠哲也、
尾木 朗、永島健太郎、若宮奈美江

お知らせ

9月9日 累計：423,000円 (本例会：121,000円)

○若宮奈美江：若宮会員の新生入会を記念して。

紹介者(衣笠准一・吉田範子) (3 口)

○山下 泉：8 月の麻雀同好会久しぶりの出席

でしたが優勝しました。(1 口)

○大井克元：先週の例会欠席してしまいました。今日は何の日「靴の日」
だったようで遅ればせながら出資させていただきます。(1 口)

今日は何の日

○本日は救急の日ということで、医療関係者の方⇒荒木康之、
久保和浩、平川勝洋、神辺眞之、岸本秀樹、日域大陸、荻田玲子、
柄 博治、河野宏明、天野國幹、木矢克造、山西裕司、上原 亮、
伊藤正樹、要田昭治 (15 口)○9 月 10 日から前後一週間は全国下水道デーということで、水
質保全はもとより、汚泥の再利用や水害から街を守る役割など国
を挙げて下水道の啓発に取り組んでいます。下水道を利用して
いる会員からご出資をお願いします。(99 口：会費より)

カエル BOX:2 口

他クラブ例会変更(12:00~12:30各例会場にて受付)

- 10/8 (火) 広島安芸 RC
10/10 (木) 広島西 RC
10/16 (水) 広島陵北 RC
10/17 (木) 広島北 RC・広島西 RC・広島安佐 RC
10/21 (月) 広島中央 RC・広島廿日市 RC
10/23 (水) 広島東 RC・広島陵北 RC
10/28 (月) 広島廿日市 RC
10/29 (火) 広島安芸 RC
10/30 (水) 広島東 RC・広島陵北 RC
10/31 (木) 広島北 RC

今後の予定(★はメークアップ対象)

★地区年次大会(ホスト福山RC)

記念ゴルフ大会 10月25日(金)

大会2日目 10月26日(土) 会長・幹事

大会3日目 10月27日(日)

★本会議 (リーデンローズ)

10:00~ 補助金事業事例報告会

12:30~ 本会議・記念講演

16:30~ 閉会・点鐘

●懇親会(福山ニューキャッスルホテル)

17:30~18:20

予告 ○支店長会員を囲む会「松茸の陣」

と き 10月21日(月) 18:30~

ところ 上関芸陽

★台中RC廖会員医療ビル落成祝賀式

と き 11月22日(金)~24日(日)

11月22日(金) 12:20 福岡空港発

夕刻より Welcome Party

11月23日(土)

9:30 Derma記念病院落成式典

18:00 共同懇親会

11月24日(日) 11:15 福岡空港着

10月7日《100万ドル》

飲むサラダ

茸と玉子スープ

ポークカツカレー

マカロニとハムサラダ

デザート・コーヒー

前回 2019年9月9日例会

卓話「新会員スピーチ」

高 嶋 哲 也 会 員

積水ハウスの事業概要 ・ SDGs ・ IoT について



皆様こんにちは、今年 4 月に旦さん山下さんのご推薦で入会させていただきました高嶋哲也と申します。このような場を頂き感謝申し上げます。私のこと、積水ハウスの概要、ESG 経営 SDGs の取り組みをお話したいと思います。

私は岡山市生まれの 46 歳です。関西高校、広島経済大学卒業、H8 年に積水ハウス倉敷支店に入社し 22 年間住宅営業を経て、昨年 4 月に広島シャーマン支店に転勤し、妻と高 1 長男と小 6 長女、妻の母親の 4 人を倉敷に残して、単身赴任しております。趣味は旅行、ゴルフ、釣り、マリンスポーツです。転勤するまでは 18 年前に買ったモーターボートを何とか維持して釣りやマリンスポーツをしていましたが、転勤で維持管理出来なくなり手放しました。広島ではゴルフ一筋で頑張りたいと思いますのでゴルフ同好会の皆様よろしくお願します。



最近秘かに話題の長距離フェリーの旅をご紹介します。スイートやデラックスルームなどの豪華個室や露天風呂、食事、イベントなど充実した旅を楽しめる船も多数

就航しています。お盆休みに家族で、北海道に新日本海フェリーで舞鶴→小樽片道約 1000 キロ 20 時間の旅に行ってきました。フェリーは、日本最大の 16,000 トン、速力 30 ノット（時速 55 キロ）で日本海の高波をもろともせず疾走する爽快感と各名所の岬や日本海が 360 度見える水平線はまさに絶景です。また、奥尻島に見える日の出、夜は真っ暗な日本海の満天の星空はとても奇麗でした。非日常感に日ごろのストレスも発散できます。家族ともゆっくり過ごせるのでとても気に入って 4 回目の旅となりました。帰りは、残念ながら台風 10 号が日本海の航路を直撃し強風で 6 時間到着が遅れましたが、4M の荒波で少々揺れましたが無事帰れました。次回は去年就航したサンフラワーフェリーの大阪→鹿児島に乗りしたいと思います。皆様も愛車とのんびり旅行に行きたい方にはぜひおすすめの長距離フェリーの旅のご紹介でした。



次に、積水ハウスについてのお話をしたいと思います。1960 年創業で東南ロータリーと同じ 59 年目です。会社概要はご覧の通りです。

写真の梅田スカイビルが、大阪本社となります。建築家の原広司設計で大空

が映りこむ 2 つのビルとそれをつなぐ空中庭園展望台の個性的なデザインが評価されて、2008 年にイギリスの名門誌 THE TIMES が選ぶ世界を代表する建築物 TOP20 にスクラダファミリアやパルテノン神殿とともに掲載からは、世界中から観光客が訪れるようになり屋上の空中庭園、絹谷幸二の天空美術館と合わせて大阪で人気スポットになっています。ちょうど建築 25 周年イベント中ですので、大阪観光の際にはぜひお立ち寄りください。安佐南区西原にある広島シャーマン支店の入居事務所です。1、2 階は住宅設備のショールームになっておりますので、お近くにお越し際にはお気軽にコーヒーでも飲みに来て下さい。



ここで積水ハウスの最新の取り組み状況を 10 分ほど DVD でご紹介したいと思います。全社の事業内容は、ご覧いただいた通り事業のキーワードは環境

です。この 20 年間で培った環境配慮型住宅のブランド化への成功を海外事業において環境住宅の技術を街ごと開発することを強みにオーストラリア、アメリカ、シンガポール、中国、イギリスで主に展開しています。特に環境に厳しいオーストラリア「シドニーセントラスパークの高層マンション棟」では最先端のエネルギーシステムと環境デザインが評価され数々の受賞による世界一の高層ビルと認められたことで開発に拍車をかけています。続いて、環境つながりで、最近新聞、雑誌、TV でもよく出てくる ESG 経営と SDGs に関する取り組み実例をご紹介します。2016 年から、深刻さをます環境汚染や気候変動への対策、頻発する自然災害への対応といった新たな課題をすべての国の目標とし国連加盟国が主導で動き出しました。

SDGs(エス・ディー・ジーズ)は、「2030 年の地球、世界はどうなっているのか」について持続可能な開発目標を 2015 年 9 月に国連 193 カ国が合意した 2030 年に向けた世界共通の目標です。17 の目標は互いに関連しあい同時の解決を目指しています。今年 6 月の大阪サミットの開催により、大阪宣言で「環境投資の実現」や「2050 年までに海洋プラスチックごみ流出ゼロ」などもまとめ、企業の役割は一層重要視されることとなりました。当社でも「地球温暖化による異常気象、貧困経済格差を見過して企業は成長出来るか」をテーマに、表のように社会貢献を通じた具体的取り組みを進めています。

積水ハウスでは、働き方改革による社会性向上のために、住宅事業を通じて「色々な人を幸せにできる」という考えから、「お客様に幸せに暮らしていただくため」には、まず、「社

員が幸せで生き生きと働くことが大事」と考えています。

最近、働きがいと経済成長が同じと言われるように、昨年 8 月～全国初めての試みとして、子供が生まれたら 3 歳までに必ず男性社員への最低 1 ヶ月以上の育メン休暇の取得 100 %実施しています。当支店からも 7 名の男性社員が 1 ヶ月の休暇をとりました。当初はかなり業務に支障をきたしましたが、助け合いの精神と、お客様や取引先への丁寧な説明により、思った以上に賛同頂けています。成果は、育児の大変さがわかり奥様に対する接し方が変わった。人生の考え方が変わったなど、全国の体験者の感想や思いを共有できる仕組みもありとてもうまくいっています。ぜひ皆様の会社でもいかがでしょうか。

この取り組みの一環も ESG 経営につながる話です。

ESG 経営とは、環境(E)・社会(S)・ガバナンス(G)の観点から企業がリスクと社会課題に取り組む企業の姿勢と将来の成長できる会社かどうかなど、財務諸表に出てこないことを指数化されます。今後は、投資対象に大きく影響し ESG 経営をしていかないと外国人投資家や年金 GPIF 運用の投資にも相手にされなくなり、株は上がらないということにつながります。特に上場企業はこの ESG 経営の一環として SDGs への取り組みがなされています。

最近よく SDGs バッチを付けて人を見かけようになったと思います。1 番から色一つ一つ企業として取り組めることを決めて取り組んでいます。SDGs は今後あらゆる場面で出てきますので、今日の話を覚えておいて頂くと今後ずっと役に立つと思います。



続いて、広島最新の賃貸住宅の実例をご紹介します。

最近、3・4 階賃貸住宅を「シャーマン」のブランド名で展開し、積水ハウスが建て

積和不動産が借上・管理運営します。最新の分譲マンションをコンパクトに賃貸住宅に集約したイメージしていただければと思います。陽光と最高ランクの省エネ設備の採用により CO2 削減と快適性を実現しています。

先程ご説明した環境取り組みの一環としての ZEH シャーマンゾンの牛田本町 5 丁目の最新実例についてご紹介いたします。概要は、土地 260 坪購入して 1 棟 14 世帯賃貸住宅シャーマンゾンをご建築頂いた案件で今年 3 月に竣工し家賃は 2LDK で平均 15 万平均ですが、即満室でした。西日本初賃貸住宅への ZEH 採用で、エネルギー収支 0 を太また、IOT (モノのインターネット) の採用により、CM でも最近おなじみのスマートスピーカーに話しかけるだけで、照明、エアコンなど家電製品に話しかけるだけで操作できる仕組みを標準採用しています。



IOT の暮らしを簡単に説明しますと、昔は、スイッチ操作が、リモコンで便利になり、皆様のご家庭の机の上はリモコンだらけではないでしょうか？ IOT はこ

のリモコンがなくなり、スマートスピーカーに話しかけて、言葉で指示することでリモコンに代わって機能してくれます。外出先でもスマホさえあれば遠隔操作やカメラを活用した防犯や見守りも可能です。

お時間となりましたので、SDGs による持続可能は社会の実現と TOI との共存で快適で健康な暮らしを皆様に実現頂けることを祈念しまして、卓話とさせていただきます。ご清聴ありがとうございました。

広島東南 RC 入会にあたって

若宮奈美江



この度、衣笠純一様、吉田範子様の推薦を賜りまして、歴史と伝統のある広島東南ロータリークラブに入会させていただきました(株)アンの若宮奈美江と申します。何卒、宜しくお願い申し上げます。私は江田島で生まれ小、中と地元の学校に通い、広島皆実高校を卒業後、日本デザイナー学院を卒業。それから、3つの会社に勤めましたが、10 年間勤めた 3 社目が、あえなく倒産してしまい子供もかかえておりましたので色々悩みましたが、一大決心をし、2002 年 10 月カウンターだけの小さなお店ですが「アンティーク」というバーを開店致しました。

はじめての経営で、何度もくじけそうになりましたが、沢山の良いお客様、そして良いスタッフにも恵まれ、少しずつですが成長していくことができ 2 年後に(株)アンを設立し、移転、改装を続けながら今日に至ります。おかげさまで来月には 17 周年を迎えます。店内は、私の趣味でアンティーク家具のテーブルや椅子、サイドボードなど配置しアンティークという名前に少しずつですが、そごうようになってきました。お店の特徴として、テラス席もあり、お客様のご要望で BBQ をしたり、春には桜を飾り流川で夜のお花見も出来たりと御好評を頂いております。そして週に 3 日は、ピアノの生演奏を入れ、ゆっくり寛いで頂ける店づくり、空間づくりを心掛けながら心のこもったおもてなしと感謝の気持ちを忘れずに、毎日元気いっぱい頑張っております。

素敵な御縁により入会させて頂いた事を機に、これからはロータリークラブの理念、奉仕哲学を深く理解し慈愛に満ちた利他の究極を求めるべく、精進して参ります。そして広島東南ロータリークラブの恥ずかしくないメンバーとなり皆様の一助となりうるような人になっていきたいと思っております。

若輩者の私ですが、御指導、御鞭撻の程 宜しくお願い申し上げます。



「言葉が人の未来を育てる」&「希望の風奨学金」



生谷 武寛

「識字率の向上」は世界的に重要なテーマですが、日本国内ではあまりピンとこないのも事実です。この記事によると、世界には学校に行けない子ども(6-14歳)が約1.2億人、非識字人口(15歳以上)が7.5億人で、それぞれの世代人口から見ると、子どもの約1割、大人の約2割弱にも相当します。非識字は基本的教育と貧困に直結する問題で、国際的な取り組みが求められるものの、なかなか対策が進みにくい側面もあります。この記事では、モンゴルの聴覚障害児支援、パキスタンへの教育支援ユニット、タイの地方学校への図書寄贈と図書教育指導者セミナーなど多彩な支援事業が紹介されていて、各地のRCが展開している海外支援の豊かさに驚かされます。

一方こちらは国内の話ですが、9月号には毎年のように「ロータリー希望の風奨学金」の記事が載っています。東日本大震災(2011年)で親を亡くした子供たち(約1900人)に奨学金を22年間支給する総事業費10億円余りの壮大な支援事業です。全世界から寄せられた支援金を有意義に活用しようとする新しい形の被災者支援ですが、4年前(2015年)の報告では総事業費の3割(3.2億円)を将来の募金に頼らねばならない厳しさもありました。今回(2019年)その額が1.4億円にまで半減していて、この運営に当たられた方々の熱意と努力は賞賛に値します。

海外であれ国内であれ大きな支援事業を計画実施し継続してゆくには相当の苦労が伴います。当クラブもアフリカ南部ザンビアの難民支援「水プロジェクト」に取り組むことになりました。私たちの本気度が試される大型支援事業に改めて気が引き締まります。

ロータリーの友 【米山記念奨学事業の基礎知識】 を読んで



高西 哲郎

私がロータリークラブに入会してから、早いもので3年目を迎えようとしています。

会員方々のご指導により徐々に色々なことが何となく理解でき始めたところです。

昨年度はポールハリスフェローへの寄付金のお誘いを受け承諾したのですが、私は正直その内容を十分に理解しないまま寄付に参加しただけというお粗末なものとなりました、今更ですがもう少し理解を深めて勉強すべきであったこと後悔をしています。

ロータリーには他にもたくさんのプログラムが用意されているようですが、今回はロータリーの友 9月号に米山記念奨学事業について理解(反省?)を深める記事がありましたので寄稿とさせていただきます。

勿論、諸先輩方にとっては釈迦に説法ですが、私の知識整理のため備忘録のつもりで文章にしたことをお許しください。

目的は日本で学ぶ留学生向けの奨学金制度です、昨年度の事業規模が14億円を超える規模の大きさであることに驚きました、毎年これだけの規模を継続維持することは大変なことだと思います。会員平均の寄付額は15,000円程度と驚く数字ではありませんが、改めて日本の9万人近いロータリアンの組織パワーに感心させられました。

寄付金は、普通寄付金と特別寄付金の2種類に分類されます、普通寄付金は安定財源として、“各クラブが決めた金額×会員数”を全クラブが納入します、特別寄付金は任意の金額を個人、法人、クラブ単位で自由に納入することができます、特別寄付金には金額により表彰制度が用意されています。

寄付金額と奨学生数は連動します、全体の寄付が増えれば全国の採用数が増えます。全体から4つの要素で地区への割当数が決められます、①年間寄付総額50% ②個人平均寄付額30% ③特別寄付者割合10% ④地区内で対象となる留学生数10%、の対全国比で採用枠が算出され、地区で十分な枠の確保ができなければ、せっかくの優秀な生徒の応募にも応えられなくなるそうです。

奨学会は税額控除の適用法人であるため、確定申告において所得控除と税額控除の選択ができます、税額控除は寄付額の約40%の金額が所得税から控除されるもので、所得控除よりも控除額が多くなることがあります。

また、法人の場合は一般の寄付金限度枠とは別枠で損金算入できるなど寄付のメリットが用意されているそうです。

ざっと記事の内容を纏めてみましたが、まだまだ十分な理解とは思えません、今後も興味をもって理解を深めていければと感じました。

「ラグビーから学んだ和の心」



中畝 将博

私自身が幼少期ラグビーをしていたこともありこの記事がまず目に飛び込んできました。ラグビーに関して世間の認識は「スクールウォーズ」くらい。ひたすらぶつかり合う野蛮なスポーツという認識だと思います。確かに本質は生身でぶつかり合

い1歩でも前へボールを進める競技ではあるが、現在ワールドカップが日本で開催されておりラグビーの持つ魅力が徐々に紹介されていると感じています。記事にもあるように試合後には両チームが健闘を称えあう。また観客席はチームの区別がなく一緒になって観戦をするなど激しい中にもお互いを尊重する姿勢を大切にしています。プレイヤーも小さい選手や大きい選手、細い選手や大柄な選手など15人の様々な選手がいます。それぞれの特徴を生かし、全員がチームのために犠牲を払

っているのが魅力です。

ラグビーってルールが難解で何をしているのかよくわからないという声をよく聞きます。細かいルールは置いておいて体のぶつかり合いの迫力と自己犠牲の精神を堪能していただき、まずは世界のスーパープレイに驚嘆してもらえたらと思います。また日本も念願のベスト 8 進出を決めてもらい日本全体がラグビーというスポーツの魅力に気づいて今後盛り上がっていきければいいなと強く願っています。

「言葉が人の未来を育てる」 横組みP8～P11



衣笠 准一

グローバル補助金事業の「奉仕のきっかけ」「現地の状況調査の必要性」「関係する人々の熱意」「事業の継続性」「事業実施からの付加価値の増大」について掲載されています。

2019-20 年度クラブではグローバル補助金の活用を前提にザンビア難民居住地の住民に水のアクセス改善を目指した事業を計画しています。今年度は地区補助金を活用した給水設備の設置を行うための地域社会調査を来年 3 月に実施を予定しています。

この事業はグローバル補助金奨学生の西山秀平さん(AAR Japan 所属)からの思いを受けた事業です。「奉仕のきっかけ」はできました。後は「関係する皆さんの熱意と盛り上がり」が重要と考えます。今はまだ見ぬ姿ではありますが、地域社会に貢献できる喜びと難民居住地の住民が喜ぶ姿をイメージし事業に取り組みたいと考えています。

「ロータリーの友」を読んで



高木 康一

・広島東南 RC に入会させて頂き 2 年余りがたちますが、「ロータリーの友」を拝読させて頂く度に、ロータリークラブが、日本のみならず世界規模で、様々な分野で奉仕を実践している事に、驚嘆と感動を覚えております。

・「ポリオと闘う 40 年間」では、40 年前、フィリピンで始まった根絶運動の端緒が記載されておりました。泥だらけの男の子が、妹さんがワクチン接種を受けた後、精一杯の笑顔で、往時の RI 会長のズボンを引っ張り、「ありがとう、ありがとう」と、感謝を伝えたエピソードが紹介されておりました。この運動に携わったフィリピンのロータリアンの言葉～「素晴らしい事には、必ず小さな始まりがある」～通りの触れ合いがあったからこそ、530 万人にのぼる経口ワクチン接種が可能になった様です。

「好意と友情が深められ」「みんなのためになる」実践であるから、大きなうねりとなった次第が、しみじみと胸を打ちました。

・又、現 RI 会長のメッセージでは、ロータリーと家族との関わり方を深く考えさせられました。現実的に無理なことは会員に求めず、家庭に配慮して日程を組み、あらゆるレベルのロータリアンのイベントで子どもたちを歓迎する、という、ロー

タリーが家族と共にある姿は、これからの時代を先取りした精神に満ち溢れていると思いました。

・私は、単身赴任で広島に来ており、様々なイベントに家族を呼ぶ事はなかなか叶いません。そのせいか、妻の誕生日にお花を頂く時位にしか、ロータリーの話に触れる事はありませんでした。しかしながら、こんな素晴らしいクラブの事を、結果として私が独り占めしている現状は、なんと勿体ないかと気付かされました。これからは、ロータリーの素晴らしさを、積極的に家族に発信してゆきたいと思いました。それが、私も含めた家族の成長に繋がり、更には、私一人では成し得ないロータリーへの恩返しに少しでも繋げれば、この上無い喜びかと存じます。又、今回の投稿を機に、ロータリアンとしてより一層精進する決意も新たに致しました。今後共、宜しくお願い致します。

「ロータリーの友」を読んで



早田 良二

『ロータリーの友 9 月号』の感想について締切間近で催促があった。どこから読めば良いのか全く見当もつかず、まずは表紙を眺めてみた。横組みの表紙には猫が 2 匹で可愛い。縦組みの表紙のイラストが目についた。紳士風の人物が描かれている。

しっかりとした信念をもっているように感じる。

優しいそうでもある。いったい彼は誰なのか？

回答は P 55 にあった。

『職業は社会に対する機会である』として職業奉仕の重要性を強調したことで知られた人物であったとのこと。私が RC 活動で最も気に入っていることのひとつが職業奉仕である。

『職業をもって社会に貢献する』

『一生懸命仕事に従事することが社会の発展に繋がる』

『職業に信念をもって従事することは自分自身の人間的成長つながり人格者になりうる』

『職業は人格者を創造する場であり社会に安心と幸福をもたらす』と私は解釈しているのだが、RC の信念に合致しているであろうか。

イラストの紳士の話に戻るとしよう。彼は聡明実直な事業経営者であった。25 年間で休暇を取ったのは 1 度だけだったとのこと。私もかなりタフな方だがイラストの紳士のようにはなれそうにない。

『私は東南 RC の仲間といつまでも仲良く健康で悠遊と過ごすことを願っている』

これが私が最も気に入っている RC 活動なのである。



広島・長崎爆心地中間点上毛町ー未来へつなぐ平和の架け橋事業

報告：創立 60 周年記念事業実行委員会 生谷武寛

クラブ創立 60 周年記念事業の一環として当クラブが提言企画した「広島・長崎爆心地中間点上毛町ー未来へつなぐ平和の架け橋事業」(福岡県築上郡上毛町主催)の発足行事が国連が定める世界平和デーの 9 月 21 日に爆心地中間点上毛町で開催されました。上毛町関係者に加え、広島東南 RC、長崎南 RC、地元の豊前 RC が参集し、午前「被爆樹木 2 世記念植樹式・モニュメント除幕式」が新しく広島の丘・長崎の丘などを整備した大池公園で、午後に「平和記念式典」がげんきの杜多目的ホールで行われました。当クラブからは会員 40 名、広島商業高校インターアクト生、児童創作劇団 I PRAY に加えグリーンレガシーヒロシマのアジミ女史、樹木医の堀口氏など約 60 名が参加しました。

台風 17 号接近による悪天候も心配されましたが、関係者の強運に護られて曇天ながらも雨に降られることなく順調に記念植樹式、モニュメント除幕式と進行し、最後のバレーンリリース後には、モニュメント前で吉田範子会員が上毛町町長と衣笠会長・錦織実行委員長にインタビューを行う一幕もありました。

午後の平和記念式典では、坪根上毛町長が「広島・長崎爆心地中間点上毛町平和宣言」を行い、続いて松井広島市長は「被爆樹木 2 世はもの言わぬ証人であり、町の若い世代に平和を願う心を育てほしい」、田上長崎市長は「仲間が増えた思いで、未来につながる取り組みを歓迎したい」と挨拶され、両市長に町民が折った千羽鶴が贈られました。

続く記念講演では、錦織さんが「被爆者の心」と題してご自身の切実な被爆体験を語りつつ、被爆樹木が必死で生き抜いてきた姿をスライドで紹介し、原爆犠牲者のせめてもの「死に甲斐」を必死に探してきた被爆者の姿を示すことで見事な平和希求を訴えかけました。

子ども達による I PRAY の平和創作劇では、被爆という重い現実をテーマとしながらも平和な未来へと祈りを込めて歩もうとする姿が明るく感動的に表現され、最後に会場全体で「いのちの歌」を謳いあげて盛大かつ感動的に閉幕しました。このようにして、平和と核廃絶を発信する第 3 の発信拠点が「広島・長崎爆心地中間点上毛町ー未来へつなぐ平和の架け橋事業」として上毛町に創出され、新しい形の平和への活動が始まります。

【未来へつなぐ平和の架け橋事業

・次第概要】

被爆樹木 2 世記念植樹式・モニュメント除幕式 (10:00)

- ・記念植樹式
広島の丘(クロガネモチ・イチョウ・エノキ)
長崎の丘(クスノキ・クスノキ・嘉代子桜)
- ・モニュメント除幕式

平和記念式典 (13:30)

- ・記念式典(抜粋)
原爆死没者に対する黙とう
広島・長崎爆心地中間点上毛町平和宣言
広島・長崎両市長あいさつ
平和の誓い
- ・記念行事
植樹式・モニュメント除幕式ビデオ放映
被爆者講演「被爆者の心」錦織亮雄氏
平和創作劇 NPO 法人 I PRAY



2019 年 9 月 22 日
西日本新聞(左)
毎日新聞(下)より

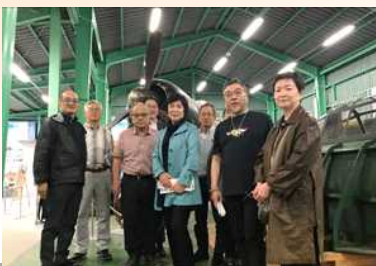


特別番外編 歴史探訪会（宇佐・国東半島）報告

報告：歴史探訪会幹事 妹尾年朗

9月22日、前日に開催されたクラブ60周年事業『広島・長崎爆心地中間点上毛町ー未来へつなぐ平和の架け橋事業』の参加の後、宇佐・国東半島を巡る歴史探訪を行いました。

中津にて、地元の旨いもの「鰯づくし、関サバ、関アジ、唐揚げ」などを探訪し、翌日、台風17号が接近する中、風雨が心配されましたが、最強の晴れ女と宇佐の大神の神通力で、前半は奇跡的に雨に遭わずに、平和資料館で宇佐海軍航空隊、宇佐神宮を探訪しました。後半は参加者の強い希望のあった「城下かれい」を探訪し、台風が来る前に広島に向けて無事に帰路につきました。



広島東南ロータリークラブ2019年10月行事予定

10月は「経済と地域社会の発展月間・米山月間」です

日付	例会・プログラム	クラブ行事他	委員会活動	同好会
1-	7/ 第 2752 回 例会 「米山奨学月間に因んで」 杉山顕彦会員	7/ 定例理事役員会	7/ 100 万ドル食事	
10-	14/ 休会(体育の日)			13/ ゴルフ 13-14/ 遠征歴史探訪会 (奈良)
20-	21/ 第 2753 回 例会 月間テーマ「経済と地域社会の発展」 に因んだ卓話 一般財団法人ひろぎん経済研究所 岡崎 裕一 常務理事	21/ 在広RC 合同幹事会・ 在広11RC 合同事務局 運営委員会 25-27/ 地区大会 (福山市)	21/ 第 6 回創立 60 周年 記念行事実行委員会 21/ 支店長会員を囲む会 「松茸の陣」	
31-	28/ 第 2754 回 例会 「新会員スピーチ」 永島健太郎会員			

2019年8月 の ま と め(会合出席)

年度初会員数 100名
 先月末会員数 98名
 8月入会 0名
 8月退会 0名
 8月末会員数 98名

① 8/5
 ② 8/19
 ③ 8/26

第3回クラブアッセンブリー
 ガバナー公式訪問フォーラム
 第4回創立60周年記念事業実行委員会

	氏名	例会			①	②	③		氏名	例会			①	②	③
		5	19	26						5	19	26			
1	荒木康之	◎	◎	◎				52	守下康弘	◎	◎	◎	◎	◎	
2	天野國幹	◎	◎	◎				53	見正伸也	◎	◎	◎	◎	◎	
3	赤川浩二	◎	◎	◎	◎	◎		54	錦織亮雄	△	△	△			
4	荒木浩幸	◎	◎	◎				55	長崎清正	△	△	△			
5	荒木裕三	7/2退会						56	中村伸弘	◎	◎	◎	◎	◎	
6	安居院徳重	◎	◎	◎				57	中谷一彌	7/31退会					
7	安東則好	◎	◎	◎		◎		58	成宮正和	◎	◎	◎			
8	武士末 修	◎	◎	◎		◎		59	中脇令子	◎	◎	◎			
9	馬場崎好美	◎	◎	◎	◎	◎		60	中畝將博	◎	◎	◎			
10	土肥雪彦	△	△	△				61	大濱紘三	◎	◎	◎		◎	
11	旦 康次郎	◎	◎	◎				62	荻田玲子	◎	◎	◎			
12	胡 定晃	◎	◎	◎				63	岡本幸士	◎	◎	◎			
13	江角 優	◎	◎	◎				64	大井克元	◎	◎	◎			◎
14	古本由美	◎	◎	◎		◎	◎	65	尾立道泰	◎	◎	◎		◎	
15	藤元秀樹	◎	◎	◎				66	杉井英彦	△	△	△			
16	藤田洋一	◎	◎	◎		◎		67	佐野庸子	◎	◎	◎	◎	◎	
17	細田正雄	◎	◎	◎				68	品川晃二	◎	◎	◎	◎	◎	
18	林 良一	△	△	△				69	佐々木 誠	◎	◎	◎	◎	◎	◎
19	橋本浩二	◎	◎	◎			◎	70	杉山顕彦	◎	◎	◎	◎		
20	早田良二	◎	◎	◎	◎	◎	◎	71	佐々木一暢	◎	◎	◎	◎	◎	◎
21	廣谷洲枝	◎	◎	◎				72	妹尾年朗	◎	◎	◎	◎		
22	平岩由紀雄	◎	◎	◎				73	鳥居比路	7/2退会					
23	穂北光宏	◎	◎	◎				74	田上克彦	◎	◎	◎		◎	◎
24	宝迫信義	◎	◎	◎		◎		75	柄 博治	◎	◎	◎			
25	平川勝洋	◎	◎	◎				76	高橋心里	◎	◎	◎		◎	
26	伊藤正樹	◎	◎	◎				77	富部秀司	◎	◎	◎			
27	岩田久夫	◎	◎	◎				78	谷井 智	◎	◎	◎	◎		
28	生谷武寛	◎	◎	◎	◎		◎	79	鷲尾健太郎	◎	◎	◎	◎	◎	
29	岩井正喬	◎	◎	◎		◎		80	高西哲郎	◎	◎	◎			
30	岩垂鈴香	◎	◎	◎				81	高木康一	◎	◎	◎			
31	今井廣志	◎	◎	◎	◎			82	高畠哲也	◎	◎	◎		◎	
32	井原倫子	◎	◎	◎	◎	◎		83	上田康博	◎	◎	◎		◎	
33	日域大陸	◎	△	△		◎		84	上原 亮	◎	◎	◎			
34	小松原浩平	◎	◎	◎				85	脇舛賢治	◎	◎	◎	◎	◎	
35	神辺眞之	◎	◎	◎				86	渡辺敬治	◎	◎	◎			
36	神田敏治	◎	◎	◎				87	渡邊直樹	◎	◎	◎	◎		
37	久保和浩	◎	◎	◎				88	吉岡民登	◎	◎	◎			
38	要田昭治	◎	◎	◎		◎	◎	89	吉田信秀	◎	◎	◎		◎	
39	衣笠准一	◎	◎	◎	◎	◎	◎	90	山下 泉	◎	◎	◎		◎	
40	久保河内豊	◎	◎	◎		◎		91	温泉川梅代	◎	△	△			
41	岸本秀樹	◎	◎	◎	◎	◎		92	行武治子	◎	◎	◎			
42	河野宏明	◎	◎	◎				93	米川 晃	◎	◎	◎	◎	◎	
43	菅 富誉樹	◎	◎	◎			◎	94	山仲 巖	◎	◎	◎	◎		
44	君島龍輝	◎	◎	◎				95	山西裕司	◎	◎	◎			
45	鹿瀬賢二	◎	◎	◎		◎		96	吉田範子	◎	◎	◎	◎	◎	
46	木矢克造	◎	◎	◎				97	山中庸詳	◎	◎	◎		◎	
47	小杉真澄	7/31退会						98	山本和之	◎	◎	◎			
48	河野洋平	◎	◎	◎				99	柳澤一美	◎	◎	◎			
49	角田由貴子	◎	◎	◎				100	八木 裕	◎	◎	◎		◎	
50	村上賢一	◎	◎	◎				101	尾木 朗	◎	◎	◎			
51	森原弘昌	◎	◎	◎	◎	◎		102	永島健太郎	◎	◎	◎		◎	
例会マーク: ◎ホーム出席、○メーキャップ、△免除者(b)欠席									例会修正出席率						
▲免除者(a)欠席									出席者数:						
									74 68 69 24 38 11						